

指定年月日・番号	22年 5月20日 第22-2号
告示年月日・番号	22年 5月20日 第80号

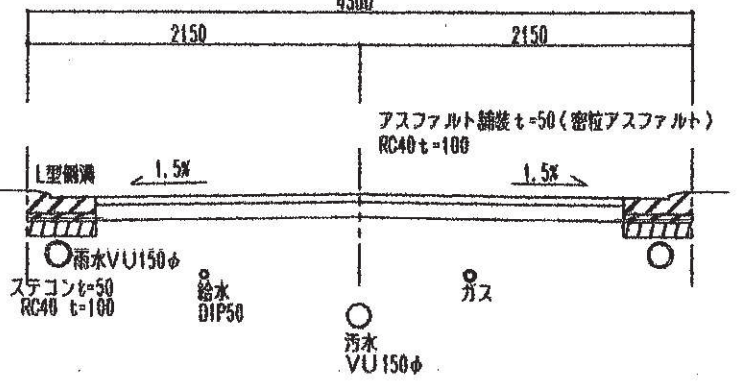
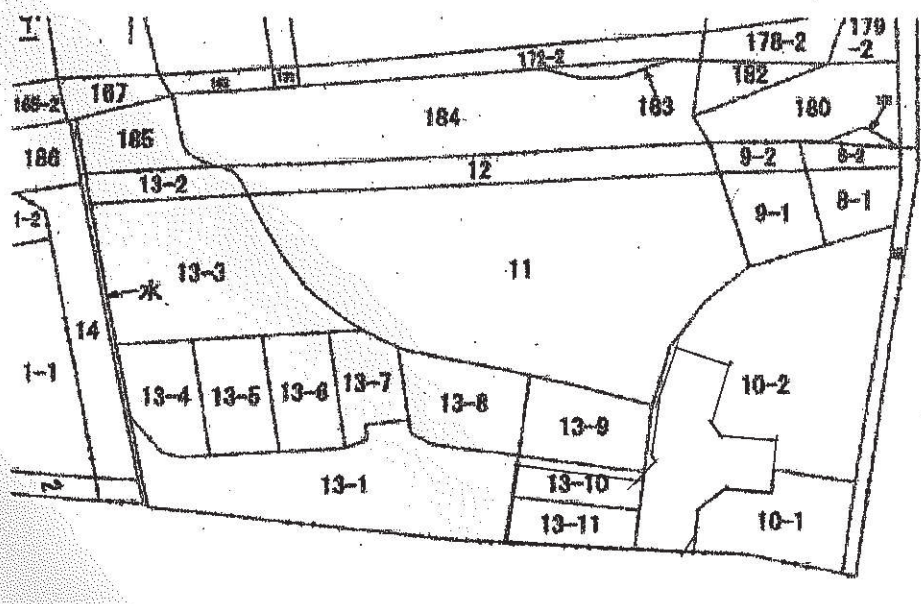
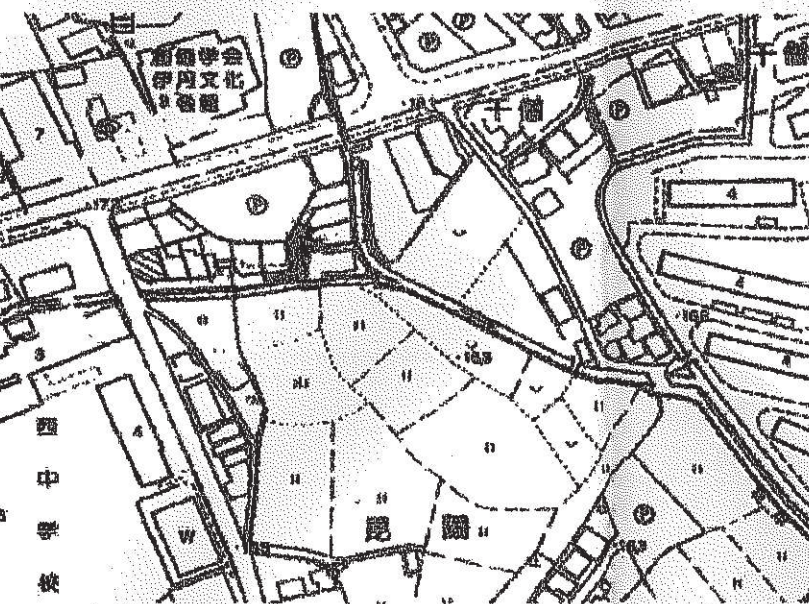
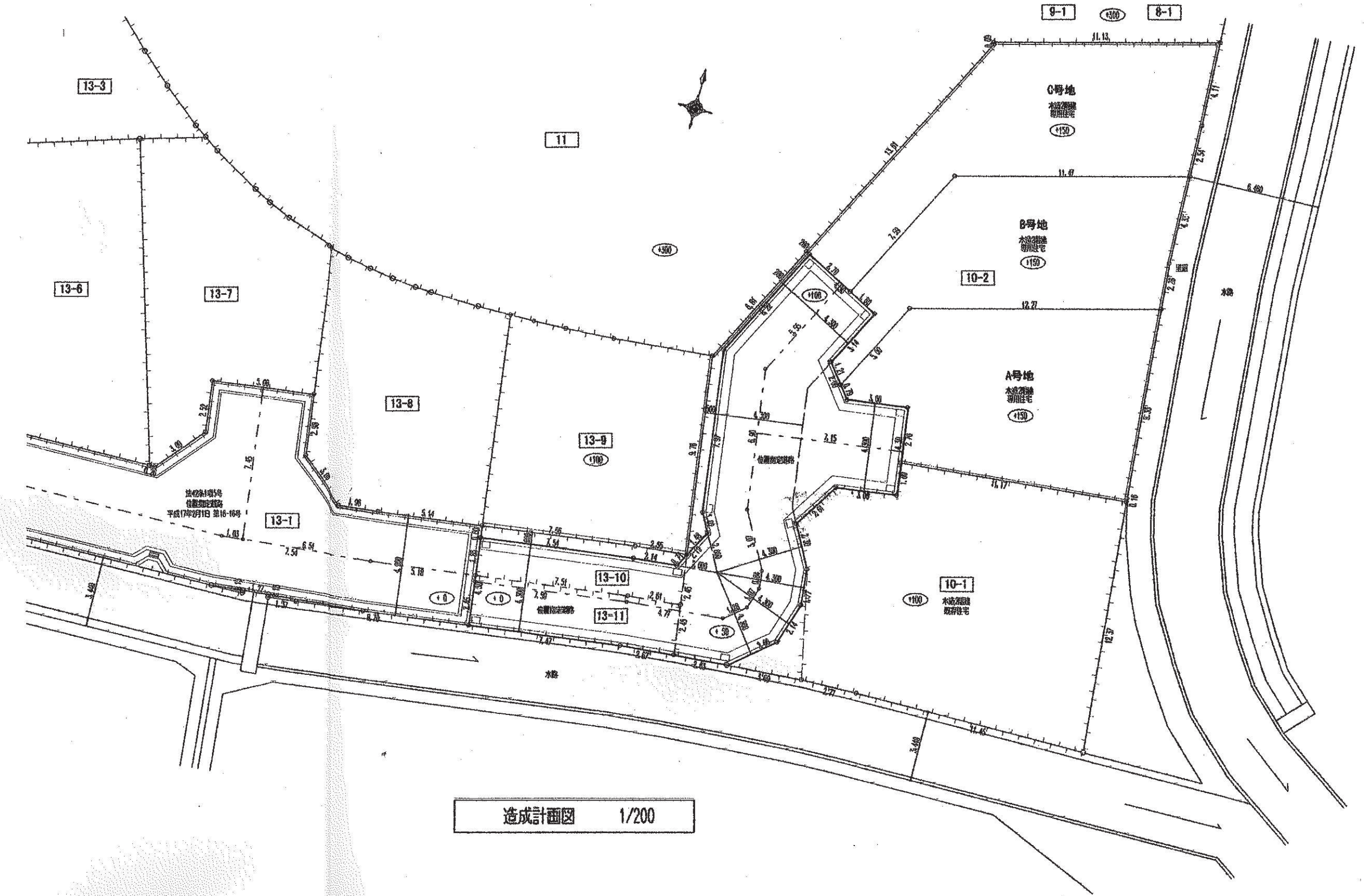
承 諾 書					
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消を承諾します。					
年 月 日					
(申請者) 様					
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員4.30m 延長30.98m	道路の面積	160.97 m ²		
工事着手予定年月日	H22年 3月 5日	工事完了予定年月日	H22年 4月10日		
道路管理者の住所及び氏名	電話 番				
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	印
伊丹市昆陽東 3丁目10番2の1部	宅地	所有権			
伊丹市昆陽東 3丁目10番2の1部	宅地	根拠当権			
伊丹市昆陽東 3丁目13番10の1部	宅地	所有権			
伊丹市昆陽東 3丁目13番10の1部	宅地	低当権			
伊丹市昆陽東 3丁目13番11	線形道路	所有権			
特記事項					
図面作成者の住所及び氏名	住所 氏名				

凡 例

方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市 町 村 界
申請する道路 の位置(朱書)	○	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (同 上)
下水・側溝等	≡	敷 地 界	

【注意】

1. 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権借地権等)をそれぞれ記入すること。
2. 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
3. 付近見取図、道路図及び標準断面図に記載し、方位は一致させること。
4. 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
5. 延長は幅員別に記入すること。
6. 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
7. 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。



付近見取図

字限図

道路断面図 1/50